

人口と世帯数

1月31日現在		(前月比)
総人口	25,323人	(45人増)
男	12,352人	(21人増)
女	12,971人	(24人増)
世帯数	6,989世帯	(8世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



働く若者

木工所を営む畠山茂幸君
(藤株・26歳)。

彼、中学校卒業後、技術を身につけようと町の木工所で働くかたわら鷹巣農林高校定時制に入り勉強を続けた。

卒業と同時に千葉県船橋市の木工所に務め、腕をみがき四十八年一月に町に帰ってきた。

その後独立して木工所を開業している彼を工場にたずねたら、注文を受けた障子造りに一生懸命。

家では両親と水田一・八haを耕作。ひまをみてはカメラと絵画に親しんでいる好青年目下、花嫁募集中とのこと。だれがいい人、いませんか。

No.355

52・3・1

若者の声を行政に

40人が参加、活発な質疑

＝青年が「町政を語る会」を開催＝

青年の声を町政に反映させようと、去る二月十六日午後七時から役場二階大会議室で、青年の「町政を語る会」が開かれました。

豊かなまちの建設へ

今回の「町政を語る会」には、青年会、ボランティア、ヤングデスカッションなどから四十名が参加。町からは町長、助役、教育長、それに総務、町民、農林、建設、社教の各課長が出席。

始めに松尾敏美連青会長が「これまでには議会形式をとって町政を学んできたが、今回は形式にとらわれず、学んでき、今後は形式にとらわれず、積極的に町づくりに参加していかなくてはならない。そのためには町行政の歩んでいる姿を的確にとらえ、青年の声を町政に反映させながら鷹巣町をより豊かな暮らしやすいまちにするため、われわれ青年にもその義務がある」と、あいさつ。

続いて青年会から説明を求められていた町の三カ年計画の概要について、出川町長からおおよそ次のような説明がありました。

公園にテニスコート

町の五十二年度から五十四年度

までの三カ年の事業として計画しているのは、おおよそ次のようなものです。

交通関係では、五十二年度中にバス路線の完全舗装。また三カ年でこれまでの分とあわせて百から百二十の舗装と道路の改良事業もすすめていく。

教育文化施設では、中央公園下の野球場横にテニスコートの建設など、公園整備事業の一環としてすすめる。

町営業師山スキー場には、ヒュッテ、リレーコース、ジャンプ台を作りたい。

図書館は、勉強室を備えたものを五十三・五十四年度に計画している。

陸上競技場は、四百名の公認グラウンドになるようなものを考えており、中学校付近の土地を二、三あつたっているのが現状です。

勤労者プールを建設

生活環境、厚生施設の整備では、勤労者水泳プールを五十二年度に建設するが、あわせて幼児用のプールも併設したい。また、プールを長期間利用できるような施設にするよう検討している。

基幹集落センターを七日市に、消防庁舎は中倍に、それぞれ五十二年中に建設する予定です。また、墓地造成、野球場の整備、太田一帯の都市下水路工事は五十二年から五十三年度に。公営住宅は三カ年で八十六戸、南鷹巣に建設する。鷹巣地区には、五十四年度に大型児童館の建設を予定している。

産業振興関係では、旧北教育事務所を解体、現在の消防庁舎とあわせ商工会館と農業団体の同居等も考えた建設を考え、検討中である。

また、第二次林業構造改善事業、山村振興事業を、おおよそ十一億円余りですすめていく。などを述べました。

このあと話し合いに入り、青年から次のような質問や意見がだされました。

青年の宿泊施設を!!

最初に、斎藤博志連青副会長が▽選挙公報など選挙条例の設定▽宿泊可能な青少年センターの設置▽生涯教育と分館の役割についてを質問。続いて武田幹夫七座青年会長が▽七座財産区について▽前山土取場の利用▽前山駅前に押ボタン式信号機の設置を。高宮光雄綴子青年会長が▽公害の取締りと対策について、津谷明彦坊沢青年会長が▽坊沢から中学校に至る通学路に街灯の設置を▽町内に町営駐車場の設置を。長岐一ボランティア会長から一人暮らしの老人や母子家庭の除雪対策はーなどについて

町長日誌

2月1日、2月15日

2日 結核予防指導員、保健補導員研修会

3日 生存者叙勲伝達

6日 五十二年度予算査定

7日 合川高校組合議会

9日 鷹巣阿仁広域市町村圏組合管理者会議

11日 北秋田郡町村会

12日 報酬審議会

13日 五十二年度予算査定

14日 鷹巣町外六カ町村衛生施設組合議会

15日 国保問題調査会

議会日誌

2月1日、2月15日

8日 那議長会総会

正、副議長連絡協議会

質問。それぞれについて町長、教育長、関係課長から答弁が行われました。

続いて自由な話し合いに入り、ヤングデスカッションから公民館利用時間の延長、産業会館に若者の集会所をーなどの要望や、青年会から消防団員の服務などについて午後十時三十分まで、三時間半にわたって建設的な意見が出されるなど、有意義な「町政を語る会」であった。

町、県民税申告日程表

日時	会場	午後9時～12時	午後1時～4時
3・3	小森会館	湯ノ岱・坊山・四渡	小森
3・4	七日市公民館	根木屋敷・妹尾館中畑	本郷1組～6組
3・5	中屋敷会館	中屋敷	
3・7	七日市公民館	品類・深沢・吉ヶ沢・下舟木	岩脇・横測・吉野
3・8	三ノ渡会館	上舟木・明利又	松沢・黒森・三ノ渡
3・9	葛黒会館	大畑・与助岱	葛黒・門ヶ沢
3・10	役場大会議室	日程表により申告出来ない人	日程表により申告出来ない人
3・11	//	//	//
3・12	//	//	//
3・14	//	//	//
3・15	//	//	//



町、県民税の申告が行われています

申告期限は3月15日

昭和五十二年分町民税、県民税の申告が二月七日から行われています。この申告は、みなさんの町民税、県民税、国民健康保険税の税額計算の基礎になります。もし申告されないとい、いろいろの所得控除をしないで税金を計算することになり、余分に税金を納めなければなりませんので、必ず申告してください。

なお、三月三日以降の申告日程は別表のとおりですが、都合により自分の指定日に申告できなかった人は、十日から十五日のあいだに役場で申告してください。また申告には、①印鑑 ②生命保険の支払証明書 ③医療費のある方は医師、薬局等の支払証明書 ④農機具の取得年月日および購入金額の証明書 ⑤大学生のいる家庭では在学証明書 ⑥国民年金に加入している方は領収書を、それぞれ持参してください。

年金相談で最も多く質問されるのは、「以前に〇〇会社に勤めたことがあり、厚生年金をかけていたが…」とか、「出かせぎに行けば厚生年金に加入させられるけれども、国民年金はどうなるのか」といった厚生年金と国民年金のつながりについてです。現在、わが国には国民年金をはじめ、厚生年金や各種の共済組合など、八種類の年金制度があります。これらの年金制度は、職業によって加入する制度が異なっていますので、いろいろの職業を変えた場合、一人で二つ以上の制度に加入することになります。

国民年金

ご存じですか？

年金の通算制度

このため、現在ではそれぞれの年金制度に加入していた期間をつなぎ合わせて、一定期間以上あれば、それぞれ制度から年金が支給される方法がとられており、これを通算年金と呼んでいます。また、サラリーマンの奥さんなどのように、国民年金に任意加入できる人の場合は、一年以上かけ金を納めると任意加入しなかった期間と合わせて一定期間以上あれば、年金をもらうことができますので早く加入されると有利です。内容をくわしく知りたい方は、役場年金係におたずねください。

税の窓

所得税の申告と納税は三月十五日まで

昭和五十一年分の所得税の確定

たばこは町内で買いましよう



申告と納税は三月十五日までです。もう申告はお済みでしょうか。税金の計算方法や、申告書の書き方などについて、わからないことがありましたらお気軽に大館税務署に相談してください。なお、確定申告期間中は税務署役場のほかに、税理士会や商工会議所・商工会などでも無料相談所を開設していますのでご利用ください。申告をしなればならない方が申告をしなかつたり、誤りのある申告をしますと、不足の税金を納めるだけでなく、加算税など余分な税金を納めなければなりませんので、申告するときによく確かめて正しい申告をしてください。また、振替納税を利用している方は、納付書に必要事項を記入し、申告書といっしょに提出してください。



▲鉄建工作所で働く花田吉郎さん（藤株）

元気で頑張っています!!

出かせぎ事業所訪問

町では出かせぎ対策の一環として、去る二月十日から四日間、関東、関西の出かせぎ先の事業所八カ所を訪問、出かせぎ者を激励するとともに、雇用事業所の実情や安全就労面などについて、事業所関係者とも話し合いをしてみました。

また、今回の訪問には始めて綴子農協の佐藤組合長と沢口農協の中林専務理事も参加、出かせぎ者と地区の様子や農作業の準備の様子などに話題もつきないようでしたが、出かせぎ者のみなさんも帰郷の日まであとひと月余り、無事に過し元気で帰ります、と話していました。

そこで今回の訪問とあわせて、今冬の当町の出かせぎの概要についてお知らせいたします。

八百人が出かせぎ

当町からのこの冬の出かせぎ者数は、冷害などによる農作業のおくれなどで、十二月末までは昨年より百名減の七百人と推定されていましたが、一月に入ってから若

千ふえ、現在は昨年と同数の八百人前後と推定されています。

この数は、昭和四十八年冬の一千五百人、四十九年の一千二百人に比べ大幅に減ってきております。

このことは、石油ショックによる総需要抑制策によって産業界が深刻化し、出かせぎ者の雇用をひかえたこと、特に毎年増産、増産と緑故就労などで雇用を続けていた製造業界が、週休二日制や減産で残業を減らしたことなどで賃金が横ばい、町で働く賃金との格差が縮まったこと、さらに一昨年の水害復旧工事、今冬の冷害救農土木と、冬期間に働く仕事が町にあつたことも減少している一面といえるようです。

建設業がトップ

当町からの出かせぎ者約八百人のうち、出かせぎ互助会加入者は一月末現在で男三百八十六人、女五十六人、計四百四十二人。残る約三百六十人が緑故就労している



▲稲部商工観光課長から町の様子を報告（鉄建工作所で）

ものと思われる。

互助会加入者を地域的にみると、綴子が百三十人、沢口八十八人、七日市六十四人、坊沢五十三人、鷹巣五十人、栄二十九人、七座二十八人。

また、就労地は関東が最も多く二百五十一人、以下中京百十人、関西五十三人、北海道十三人、その他十三人。

就労状況を見ると、建設業が圧倒的に多く三百四人、次いで製造業百十七人、農林業十一人、サービス業七人、運輸三人と屋外で働くのが多くなっています。

最高は五十代

出かせぎ就労者を年齢別にみると、別表でもわかるように男女と

も五十歳台がトップで百七十一人、以下四十歳台百四十四人、六十歳台が七十三人と続いております。このことは、子どもがある程度成長してから出かせぎに出るといふ結果でしょうか。

健康診断受診者

わずか十九%

さて、出かせぎ訪問先では、まず会社の労務担当者や面談、労働条件、賃金など雇用条件に重点をおいて話し合いましたが、特に出かせぎ者の安全就労について万全

を期すよう強く要請しました。会社によっては健康管理には特に気をつかい、健康診断書を持参しない出かせぎ者は雇用しないところや、定期的に健康診断を実施している事業所もありましたが、大半は健康診断を実施していませんでした。

町では、出かせぎ出発前に健康診断を受けるよう無料診療券を交付、必ず受診するよう呼びかけておりますが、この冬に出かせぎされた方で受診したのはわずか十九%、八十六人にすぎませんでした。出かせぎ者を年代別にみると、四十代、五十代の一家の大黒柱と

いえるみなさんが多いことから、ぜひ健康診断を受け、無理をせず、くれぐれも体には注意してほしいと思われました。

豪雪に質問集中

会社の労務担当者や面談のあと、出かせぎ者のみなさんと懇談には、稲部商工観光課長から郷土の状況や出かせぎ者への一般的な注意などが話されました。

雪積が一昨を超し、町が雪害対策本部を設けたこと、税の申告が行われていること、失業保険や年金のことなどが話されましたが、

喜ばれた農協からの訪問!!

出かせぎ者のみなさんからも、特に豪雪のことや税金の申告に活発な質問がだされました。

なんとといっても、今回出かせぎ者に喜ばれたのは二農協からも訪問したことでした。

部落や地域内の慶弔、それに余り米が全量買い上げされたこと、種もみが近日中に注文者に配達されることなどが話され、出かせぎ者のみなさんには身近かな問題だけに、話しもはずんでおりましたが、時間の関係もあってそれぞれが、故郷での元気な再会を約束しあい、なごりを惜しみながら各事業所を去りました。

賃金は建設事業所でやや上昇

出かせぎ者にもっとも関心のある賃金は、建設業でいくらか上昇しているものの、製造業では横ばいであった。

建設業は、年齢、経験などによって差はあるが、男で日給五千五百円から六千五百円、女は平均四千円、それにより男女とも月平均三十時間の残業。

製造業は、平均で男四千二百円、女三千七百円、残業は平均で四十時間。

ところで、建設業で働く男の月平均手取りをみると、日給六千円の二十五日稼働で十五万円、残業三十時間で二万五千五百円、合計

年代別出かせぎ者調

年齢	29歳まで	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳以上	計
男女別						
男	24	28	124	143	65	384
女	1	1	20	28	8	58
計	25	29	144	171	73	442

十七万五千五百円。これから食事代として一日八百円の二万四千円、差引き十五万一千円が手取額。

製造業の場合は、日給四千二百円の二十五日稼働で十万五千円、残業四十時間の三万二千円、合計十三万七千円。食事代が月一万円、差引き十二万七千円が手取額となっています。

なお、この計算はあくまでも平均的なもので、建設業の場合では工期限がせまっているため、月二十八日稼働している事業所や雨のため二十三日より働けなかった人、製造業では週休二日制のところや、自動車工場に働き建設業より多い



▲鉄建工作所で働くみなさん（東京都足立区北加平）



▲星見建設で働くみなさん（東京都江戸川区南小岩）

手取額の人がいたことをつけ加えておきます。

また、出かせぎ者の宿舎にはそれぞれ風呂、食堂、テレビなどが完備され、部屋は十畳から十五畳に四人から八人、夫婦は個室や別棟になっていました。

職安を通じて就労を

今回私が訪問した事業所では、それぞれ健康管理や安全就労には力を入れており、また賃金の不払いなどありませんでしたが、帰りの車中で偶然、賃金の不払いにあり故郷に帰る山形の人にあいました。

話を聞くと、この人は孫請負の下水道工事に働いていたが事業主がゆくえ不明となり、二カ月分の賃金をもらえなかったといいます。

もちろんこの人は、職業安定所の紹介で就労しておりませんでしたし、互助会にも加入しておりませんでした。数カ月にわたって家庭を遠く離れて働き、血と汗の結晶である賃金を受け取ることのできない精神的、経済的な苦痛を考えると同情の念も禁じ得なかったのですが、この人にも一端の責任はあったと思います。職安を通さない縁故就労で、賃金契約も雇用契約はもちろんなく、不正募集人の甘言にまどわされた就労であったのです。

職安の紹介による正規のルートで就労すると、賃金不払いなどのトラブルが発生しても短期間で解決するとともに、未払賃金の立替



▲中林沢口農協専務から、春の農作業を前に農協ですすめている事業や地域内の慶弔などが話され、「みなさんはなにも心配することはありません…」とのお話しに、ホッとした様子でした。

会社では、鷹巣の人は真面目でよく働いてくれるので来年もぜひお願いしたいと話しており、地区出身者の多いこの事業所は和気あいの雰囲気でした。(鉄筋加工に働くみなさんと中林専務—鉄建加工所で)▼

農協からの訪 問に大喜び!

▲昨年も訪問したこの会社は、下水道工事が主な仕事。佐藤綴子農協組合長の訪問に大喜び、地域のことや部落のできごとに話しもつきないうでした。

訪問した日に遠くの現場へ出かけていて会えない人もおりましたが、みんな元気で働いており、農作業の始まるまでにはおみやげをもって元気で帰ります…と話していました。(佐藤組合長と談笑するみなさん—星見建設で)▼





▲ふるさとへ電話する畠山三一さん(藤株)

えも行われます。
やはり出かせぎは、職安を通じ互助会に加入してでかけることが定石、正規の手続をしての就労は本人も家族も安心というわけですね。

無理をせず 元気で帰郷を

出かせぎで働くみなさんにとつては、健康な身体こそ資本です。自分の健康は自分で管理し、絶対に無理せず、子どもさんのいる方は進級や進学、就職、また税の申告など重要な時期でもありますので、手紙や電話で家族との連絡を密にしてください。

また、訪問した事業所ではお酒の空ビンが目につきました。故郷

を離れての寂しさからお酒の飲み過ぎのないよう自戒され、安全就労については十分注意してください。

春の農作業までには、みなさんが元気で帰郷されるよう心から念願し、お待ちしております。

○：今回の出かせぎ訪問には、前にも述べたように稲部商工観光課長、綴子農協佐藤組合長、沢口農協中林専務理事の三人が、四日間におわたり八事業所を訪問してきましたが、私は当町と類似団体である埼玉県寄居町を監査委員と視察しての途中、一日だけの訪問でしたので、写真も二事業所より掲載しておらないことをご容れください。

広報係長 松尾健正



おしらせ

今日から役場執務時間を変更!!

昨年の十一月一日から冬期間の時間短縮を実施していましたが、三月一日から平常どおりになりましたので、お知らせします。

【役場】

平日 午前八時三十分から午後五時十五分まで。土曜日 午前八時三十分から午後十二時三十分まで。

【公民館】

▽平日 午前八時三十分から午後十時まで。日曜・祭日 午前八時三十分から午後五時三十分まで。

▽休館日 毎週火曜日

【図書館】

▽平日 午前九時三十分から午後六時三十分まで。日曜日 午前九時三十分から午後五時三十分まで。

▽休館日 毎週火曜日、祝祭日

なお、公民館は休館でも職員は勤務しております。

農業者年金が改正

正になりました

農業者年金基金法の一部改正により、経営移譲年金、農業者老齢年金、離農給付金の給付額がそれぞれ、一・四八倍に引き上げられ、二月一日から実施されています。

給付額は、経営移譲年金の場合納付期間五年で月額一万七千六百円であったのが二万六千円、二十年の三万五千二百円が五万二千円となります。

またそれにもなつて、年金のもととなる保険料も引き上げられますが、一挙に引き上げられることは農家にとって大幅な負担増となりますので、これを緩和するため昭和五十二年一月・十二月の保険料は二千四百五十円、以後二年にわたり段階的に引き上げることになっています。

そのほか特定後継者に対する保険料の三割軽減や、後継者への移譲要件だった所有権移転(譲渡)が使用収益権をしても年金がもらえるなどの有利な改正がなされています。

くわしいことについては、農業委員会が各農協でご相談ください。

52年度中小企業設

備近代化資金貸付

秋田県では、昭和五十二年度の中小企業設備近代化資金の借受申し込みを、三月十日から四月三十

日まで受け付けます。

▽貸付金額 一企業あたり二十万円から八百万円まで

▽貸付率 貸付対象設備の設置に必要と認められる金額の四十五%以上五十%以内

▽貸付利息 無利子

▽償還期間 および償還方法 原則として四年六月から五年以内(一年据置四年均等年賦償還)

公害防止設備は十二年。償還に際しては、中小企業高度化資金等償還準備金積立制度を利用することが望ましい。

▽受付場所 秋田市山王四丁目一番一号 秋田県産業労働部商工課近代化助成係

なお、申請書は町を経由して提出することになりますが、申し込み方法などくわしいことについては、商工会が役場商工観光課へお問い合わせください。

期末融資特別保証

秋田県信用保証協会では、中小企業者の期末資金を確保促進するため、期末融資特別保証を二月一日から三月三十一日まで受け付けます。

▽保証限度額 一千万円(組合の場合三千万円)

▽保証期間 六カ月以内

▽保証料 年率一・〇四%

▽貸付利率 各金融機関の保証付算出利率

▽返済方法 一括または割賦返済
申し込みは、各金融機関の店舗か商工会へ。

第七回世界児童画展

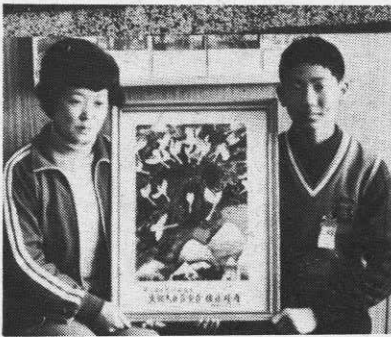
三沢君子(綴子)の「百羽のつる」

見事、特選で文部大臣賞

第七回世界児童画展で、綴子小学校六年佐藤隆寿君の描いた「百羽のつる」が、全国十五万二千点の中からみごと特選の荣誉に輝き、文部大臣賞を受賞しました。

佐藤君の「百羽のつる」は、一昨年の五十年十二月、同君が五年生のときに県美術展に出展したものが、優秀作品として県から第七回世界児童画展に出展されていたものです。

佐藤君の受賞式は三月三十一日東京で行われますが、同校はここ数年、各種図画コンクールで特賞など数多くの荣誉を得ており、このたびの文部大臣賞受賞とあわせ、



指導の高橋陽子先生と佐藤君

同校の日頃の教育の成果として関係者から高く評価されています。

学校緑化で中央と綴子が入賞!!

秋田県学校緑化推進委員会では、このほど五十一年度学校造林、学校環境緑化コンクールの入賞校発表しましたが、当町から中央小学校が県教育長賞に、綴子小学校が秋田営林局長賞をそれぞれ受賞しました。

なお表彰は、五月に大館市「市民の森」で行われる全県植樹祭の席上でおこなわれます。

電線事故に注意!

東北電力では、たこあげやひこき遊び、雪遊びをする時は、次の点に注意して遊ぶように呼びかけています。

- ▽必ず広い場所で遊ぶ。
- ▽変電所など危険なところへは入らない。
- ▽電線の近くでは雪遊びをしたり、たこなどを絶対にあげない。
- ▽もし電線にひっかかった場合は、棒などでつつかないこと。

消防庁職員募集

東京消防庁では、五十一年度消防官の募集試験を三月十二、十三の両日、東京消防庁消防学校(東京都渋谷区)で行います。

受験資格は、昭和二十二年四月二日から昭和三十四年四月一日までに生まれた男子で、高等学校以上卒業者および見込みの者、卒業程度の学力を有する者。

受験手続きは、東京都千代田区大手町一丁目三番五号 東京消防庁人事課採用係(電話〇三二二二二二)に申込書請求のうえ、三月五日までに提出してください。ただし、郵便請求の場合は、五十円切手をはった返信用封筒を同封してください。五日までまにあわない時には、当日試験場でも受け付けています。なお、くわしいことについては人事課採用係か、鷹巣消防署にお問い合わせください。

▼電柱にはのぼらないこと。もし電線が切れているなど、危険な状況を発見いたしましたら、東北電力鷹巣営業所(電話二二一三三八)へお知らせください。

税の申告

三月十五日まで



(入選) 綱引き 藤島米治(舟見町)

第三回広報写真コンテストから

「昨年一年間の死亡者217名」

依然として多い脳血管疾患

＝ 成人病で63%を占める ＝

当町の昨年一年間（一月一日～十二月三十一日）の死亡者は二百七十七人でした。内、老すいによる死亡者は一割弱の二十人で、依然として脳血管疾患（脳卒中）による死亡者が六十九人とトップを占めています。

そこで、当町の死亡分析等について島山保健婦に記してもらいましたので紹介します。

健康で明るい毎日を

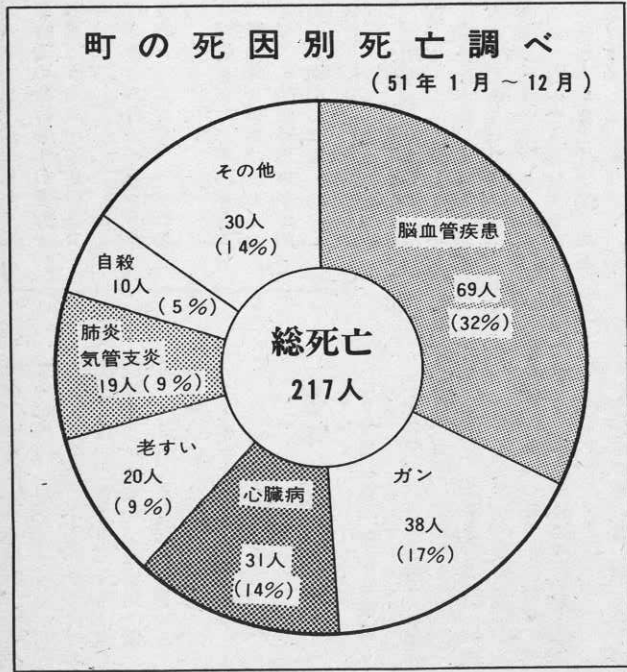
私たちは、神仏に手をあわせるとき素直な気持ちになり、「病气や事故のないように」、家族そろって健康であるように、「と、心の中で自然に頭を下げています。病氣を経験した人は、健康であることの幸を身にしみて知っています。病氣の苦しさはもちろんであるが、入院生活の苦痛や不便であること、家族の心労などを……。

ふだん私たちは、健康であることを格別に意識もせずに過ごしています。病氣のこわさも知らず、健康であることをあえて意識しないですむということが、健康のありがたさであるかと思いますが、健康は他人から与えられるものではなく、自分でつくり、大切に育て守っていくものではないでしょうか。

トップは脳卒中

ところで円グラフは、五十一年（一月～十二月）の死亡届出をまとめてみたものです。

やはり一番多いのは脳血管疾患（脳卒中）で、六十九人（三十二%）でした。これは昨年より多く、



約三人に一人は脳卒中で死んでいるということですが。

県民病といわれる脳卒中の原因は、秋田の昔ながらの「米、みそ汁、漬物」という粗食、過労等によるものといわれており、食生活も徐々に改善されてきていますが、まだまだ問題があります。若いときから塩つけをうすくし、偏食のない食事と生活習慣が大事になってきます。

また現在、リハビリテーションもすすんできておりますので、脳卒中になったら入院して、積極的に機能回復訓練を行うことが必要です。

ガンで三十八人

つぎに多いのは悪性新生物（ガン）で、三十八人（十七%）でした。内訳は、胃ガンが最も多く十人、肝臓、肺、脳腫瘍、上顎、乳房、血液と身体の各臓器にみられており、ところ嫌わずにはびこるガン細胞の恐ろしさを感じさせられます。しかし、この「ガン」も早期発見すれば治すことのできる場所までできています。

自分で早期受診することはもち

また現在、リハビリテーションもすすんできておりますので、脳卒中になったら入院して、積極的に機能回復訓練を行うことが必要です。

ガンで三十八人

ろん大切ですが、町でも胃、子宮については年一回、安い費用で検診を行っていますので、ぜひ受けてほしいものです。

三位は心臓病

三番目に多いのは心臓病でした。三十一人（十四%）おり、これは全国的に増えています。心筋硬塞や心臓肥大、心不全によるもので、食生活の向上、運動不足、肥満等、社会情勢のいちじるしい変化による影響ではないかと思われま

死亡年令をみますと、ほとんどが七十代、八十代ですが、しかし中には四十代、五十代の働きざかりの一家の柱が亡くなっている場合もあり、本人にとっても、家族にとっても非常に不幸なことですね。

脳卒中、ガン、心臓病、肺炎も日常の私たちの心がけしだいで減らしていくことのできる病氣です。四十代、五十代で大切な生命を失うことのないように、また七十代、八十代でもさらに元気で社会に役立つように、家族ぐるみ、地域ぐるみで健康づくりに努め、今年も健康で明るい毎日をおくりましょう。

昭和51年鷹巣町少年非行白書

小学生の補導、大幅にふえる

＝罪の芽は小さいうちにつみとろう＝

少年補導調

区分	年別	51年	50年	増減数
刑法犯	14歳～20歳未満	18	32	-14
	14歳未満	22	13	+9
	計	40	45	-5
特別法犯少年		—	2	-2
不良行為少年		417	476	-59
総数		457	532	-66

昨年の補導状況を見ると、グループによる犯行が目立って多くなっています。内容も一人の経験者が二、三人を誘い、グループ化して犯行を重ねているものが多いようです。

犯行も、いわゆる遊び型非行、それに喫煙による補導が依然として多く、年齢は年々弱年層にひろがってきております。

犯行もグループ化

鷹巣警察署では、昨年一年間の町内の非行少年の実態をまとめましたが、これによると四百五十七人が不良行為で補導されています。

また、補導のもっとも多い月は三月と八月。これから卒業期を迎え、少年たちの心もゆるみがちになり、不良行為に走る時期です。

まさか我が子に限って…という保証はどこにもありません。犯罪少年に移行するまえに、罪の芽を小さいうちにつみとるよう、家庭も地域も一体となって不良行為少年に対する早期発見、早期補導にご協力をお願いします。

小学生の補導十八人

窃盗など、いわゆる刑法犯で補導された少年は四十人。内、児童生徒が三十七人で九十二・五％を占め、なかでも小学生が前年の十一人から七人もふえて十八人と大幅に増加しています。

喫煙がトップ

不良行為で補導された少年は四百七十七人と、五十年に比べ五十九人、十二・四％減少しております。行為別では、喫煙がもっとも多く全体の五十九・二％、次いで飲酒十四・一％、不健全娯楽七％、夜遊び三・六％、不純異性交遊三・六％などとなっております。非行に発展しやすい初期の段階のものが多く補導されています。

学職別では、高校生が百七十二人、四十一・三％と最も多く、次いで有職者六十五人、十六％、中学生四十四人、十・六％となっております。

非行少年の補導を過去十年間の

統計で見ると、昨年はもっとも少ない補導でした。

非行の芽は、小さいうちにつみとることが一番です。今年はいさらに減少させるよう、地域が一体となって非行少年の防止に努めることを誓い合います。

一〇番は、県警本部直通に!!

今日三月一日から実施

これまでの「一〇番」は鷹巣警察署で受理していましたが、今日一日からは県警察本部（秋田市）に直通となり、警察本部から鷹巣警察署のパトカーに無線で連絡され、事件事故処理にあたることになりました。

かけかたが悪いと、パトカーの事件事故処理に手間がかかりますので、あわす要領よく、次の点に注意して一〇番してください。

- ▽何があったのか（泥棒に入られた、交通事故など）
 - ▽どこで（〇〇商店前、〇〇商店から何軒目など、目標を忘れずに）
 - ▽いつ（五分位前、たった今など）
 - ▽犯人は（〇〇学校の方へ逃げた、車のナンバーは〇〇、年齢、人相など）
 - ▽あなたの名前と住所、および電話番号（あとで連絡する必要があるため……）
- などを落ちついて話してください。事件事故を知り、また見たときは、「おっくう」がらずにすぐ、「一〇番」!

非行をぬえ芽に家庭に明るい

＝鷹巣町青少年問題協議会＝

第十五回町民スキー大会

猛吹雪のなかで熱戦展開

リレーは綴子と沢口が優勝

第十五回町民スキー大会が、二月十一日町営業師山スキー場に出手、役員、それに応援の父兄などおよそ一千人が参加して行われました。

この日は一日中、絶え間のない猛吹雪。それでも午前九時五十分の小学校四年男女の距離競技を皮切りに、昼食抜きで競技がすすめられ、午後三時の一般リレーを最後に予定どおり全種目を終了しました。

競技は、視界をさえぎられるよう



▶青年リレー優勝の綴子チーム



▶成年リレー優勝の沢口チーム

うな猛吹雪のなかで行われましたが、各競技とも昨年の西地区のよ

うな圧倒的強さの地区はなく、各地区ともレベルが向上した好競技の連続に、盛んな拍手がおくられていました。

三位までの入賞は、次のとおりです。

- ▽四年男子回転①大関敏彦(沢口) ②成田正喜(七座) ③佐藤孝樹(綴子)
- ▽同女子回転①佐藤裕美(沢口) ②谷藤美穂(鷹巣) ③松尾み

さ子(栄)

- ▽五年男子回転①野呂博昭(七座) ②小笠原幸美(同) ③高橋将樹(綴子)
- ▽同女子回転①戸島美穂子(坊沢) ②佐藤真希子(同) ③戸沢由美子(七座)

- ▽六年男子回転①成田梶彦(七座) ②高田直人(鷹巣) ③佐藤勝嘉(坊沢)
- ▽同女子回転①成田留美子(七座) ②戸沢真紀子(同) ③三沢美弥子(鷹巣)

- ▽五年男子距離①近藤智明(沢口) ②花田晶(坊沢) ③佐藤和春(綴子)
- ▽同女子距離①武石文香(栄) ②長崎明子(坊沢) ③中島淳子(沢口)

- ▽六年男子距離①成田将志(七座) ②津谷浩徳(坊沢) ③藤田譲治(同)
- ▽同女子距離①小笠原英美子(七座) ②籾内亜希子(同) ③石川夕賀里(綴子)

- ▽中学校男子回転①佐藤幸弘(綴子) ②戸島文吾(坊沢) ③三沢武光(綴子)
- ▽同女子回転①籾内るみ子(七

- 座) ②野呂富士子(同) ③成田瑠美子(同)
- ▽同男子距離①橋本鉄也(七日市) ②中島正浩(沢口) ③山口武蔵(同)

- ▽青年男子回転①村上俊広(綴子) ②金沢幸治(同) ③成田洋一(七座)
- ▽同男子距離①畠山富夫(綴子) ②佐藤智治(沢口) ③織山博英(綴子)

- ▽成年男子回転①武田幹雄(七座) ②藤谷徳春(沢口) ③佐藤千秋(沢口)
- ▽同男子距離①中島民利(沢口) ②福原正美(栄) ③小松政博(綴子)

- ▽壮年前期回転①熊谷仁三郎(七座) ②小塚嘉三(沢口) ③高橋寿喜(栄)
- ▽同距離①籾内文夫(七座) ②津谷徳三郎(坊沢) ③前田一男(沢口)

- ▽壮年後期回転①戸沢信利(七座) ②谷藤修治(鷹巣) ③笹淵文也(同)
- ▽同距離①大川孝造(綴子) ②佐藤和男(鷹巣) ③畠山一貞(同)

- ▽一般女子回転①戸島葉子(坊沢) ②籾内孝子(七座) ③仲谷美智子(同)
- ▽青年男子リレー①綴子A(村上俊久、高橋貞亮、畠山富夫)

- ▽成年男子リレー①沢口(千葉志朗治、前田一男、中島民利)
- ②綴子 ③鷹巣PTA



ひとこと

三寒四温のバターンを繰り返しながら、ゆっくりと確実に本格的な「春」へ近づいて行く今日このごろです。

さて、高校進学子定者には入試も本番直前。受験する子どもさんはもちろん、親も苦しめられる季節です。

受験するみなさんには、特にカゼをひいたりしないよう注意してください。最後の追い込みの勉強をして、少しでもより充実した頭脳で受験場に臨もうとする気持ちをはわかりますが、無理をしてリズムを乱したり、カゼをひいてコンディションをくずしたのではなんにもなりません。くれぐれも健康にはご注意ください。

流しの松ちゃんこと：松田晃仁さん(旭町)が、このほど東芝音楽工業フオルレコードから、「陸奥の夜」と「無情花」の二曲をレコーディング、発表しました。

松田さんは流し生活二十年。待望のレコーディングだけに喜びもひとしおのことと思います。これを契機になお一層の飛躍と、本人のご自愛を望みたい!



二氏察鳥九 員会術美術線一

おしらせ

三月の健康相談

三月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、九日と二十三日です。
時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

フッ素イオンむし歯予防は、九日と二十三日です。
時間は、午後一時から午後三時まで。

まで。

対象者は満三歳児以上の幼児で、おいでの際は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、十四日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで、おいでの際は母子手帳を忘れずにお持ちください。

糖尿病健康相談は、十日と二十四日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。食生活や日常生活の相談のほか、血圧測定、尿検査も行います。

固定資産税 台帳の縦らん

昭和52年度分の固定資産税の課税の基礎となる固定資産課税台帳を、次により縦らんいたします。

記

とき 3月1日～22日まで
午前8時30分から
午後5時15分まで
なお、日曜日、祭日は除きます。
ところ 鷹巣町役場税務課

ます。
※場所は、いずれも鷹巣町公民館保健相談室です。

乳児健康相談は、▽三日▽五十一日十一月生まれ ▽十七日▽五十一日二月生まれとなっております。

受付時間は、午後十二時半から午後一時半まで、鷹巣保健所で行います。

▽五十一年八月生まれの乳児を対象に、十六日午前十時から離乳食実習指導を鷹巣町公民館調理室で行います。

また、午後一時からは家族計画の必要性とその実施指導を保健相談室で行います。

建設工事入札資格 審査申請書を受付

昭和五十二年度において、町で実施する建設工事の入札参加資格についての資格審査の申請を、三月一日から受け付けます。

町内の業者で、建設業として登録を受けている方で、建設工事入札資格を希望する方は、三月二十日までに所定の申請書に町税の納税証明書を添付のうえ、町長あて提出してください。

申請用紙は、役場企画財政課で一式三百円で交付しております。

善意

このほど次の方々から、町社会福祉協議会に寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。
▽西仲通りの森岡敬二さんから、講師謝礼金の一〇、〇〇〇円
▽ヤングデスカッション(代表・中島文夫)の方々から、二月五日に開催した新春パーティー売上金の一部四、七六九円

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。
▽太平町▽藤島元昭さんから亡父元治さんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽七日市▽長岐光義さんから亡母コトさんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽糠沢▽米沢シマさんから亡母シナさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽今泉▽武田重雄さんから亡父忠治さんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽脇神▽花田三郎さんから亡妻多喜さんの香典返し
四〇、〇〇〇円

▽新松葉町▽三浦哲男さんから亡母トミさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽脇神▽島山勇さんから亡父作右衛門さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽妹尾館▽佐藤立成さんから亡母タケさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

慶弔だより

2月1日～2月15日

誕生おめでとうございます

島山なおみ(敏雄 長女) 李 岱
中村 信吾(正春 長男) 堂ヶ倍
近藤 聡(美久 二男) 中屋敷
長崎 光貴(久光 長男) 緑ヶ丘
戸沢 吉徳(芳男 長男) 西住吉町
島山 和久(喜久雄二男) 新松葉町
龜山 純子(喬 長女) 田 沢
本城真紀子(正男 三女) 藤 株
成田 英貴(庄治 長男) 今 泉
千葉かすみ(功 長女) 岩 脇
島山久美子(三郎 二女) 舟 場
松尾 知香(良夫 二女) あけぼの
高橋 智和(政見 長男) あけぼの
成田 公伸(隆 長男) 西仲通
高坂 一雅(繁美 長男) 相善町
島山美保子(一治 長女) 緑ヶ丘

二人の前途を祝福いたします

笹村 信 幸 米代町
湯浅 美佐子 神奈川県

おくやみ申しあげます

三沢 とめ(71歳) 駅前
佐藤 タケ(95歳) 妹尾館
宮野 リサ(59歳) 綴子大畑
幸坂 スエ(69歳) 前山
根元 勇二(2歳) 東旭町
神成長治郎(70歳) 小森
武藤 与一(76歳) 糠沢
田村 サン(67歳) 東横町